

グローバルC○C○債ファンド
(為替ヘッジなし・毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第120期 (決算日 2024年9月17日) 第122期 (決算日 2024年11月18日) 第124期 (決算日 2025年1月17日)
第121期 (決算日 2024年10月17日) 第123期 (決算日 2024年12月17日) 第125期 (決算日 2025年2月17日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「グローバルC○C○債ファンド(為替ヘッジなし・毎月分配型)」は、2025年2月17日に第125期の決算を行いましたので、第120期から第125期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/その他資産 (ハイブリッド証券)
信託期間	2014年10月1日から2044年8月17日までです。
運用方針	主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とする投資信託証券(投資信託または外国投資信託の受益証券(振替投資信託受益権を含みます。))および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。)の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

2025年9月1日、日興アセットマネジメント株式会社は「アモヴァ・アセットマネジメント株式会社」に社名変更します。
社名変更後URL: www.amova-am.com

<642576>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号: 0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		騰落率	債券組入比率	投資信託組入比率	純資産総額
		円	円				
96期(2022年9月20日)	9,009	円	円	0.0	—	95.6	7,048
97期(2022年10月17日)	8,709			△2.7	—	97.6	7,118
98期(2022年11月17日)	8,906			2.9	—	97.2	8,004
99期(2022年12月19日)	8,961			1.2	—	97.6	9,008
100期(2023年1月17日)	8,558			△3.9	—	97.5	9,113
101期(2023年2月17日)	8,922			4.9	—	96.8	11,319
102期(2023年3月17日)	8,170			△7.8	—	97.6	11,794
103期(2023年4月17日)	8,521			5.0	—	98.3	12,805
104期(2023年5月17日)	8,587			1.4	—	98.1	13,418
105期(2023年6月19日)	9,157			7.3	—	98.3	14,170
106期(2023年7月18日)	9,155			0.6	—	98.4	14,577
107期(2023年8月17日)	9,478			4.1	—	98.0	15,509
108期(2023年9月19日)	9,460			0.4	—	98.2	16,550
109期(2023年10月17日)	9,314			△1.0	—	97.0	17,248
110期(2023年11月17日)	9,812			5.9	—	97.1	18,497
111期(2023年12月18日)	9,719			△0.4	—	97.8	19,224
112期(2024年1月17日)	9,974			3.2	—	98.2	19,869
113期(2024年2月19日)	10,160			2.4	—	97.8	21,112
114期(2024年3月18日)	10,303			1.9	—	98.4	23,457
115期(2024年4月17日)	10,315			0.7	—	97.9	24,500
116期(2024年5月17日)	10,810			5.3	0.1	97.9	29,979
117期(2024年6月17日)	10,717			△0.4	0.1	97.8	31,486
118期(2024年7月17日)	11,105			4.1	0.1	97.9	33,285
119期(2024年8月19日)	10,485			△5.1	0.1	98.3	31,592
120期(2024年9月17日)	10,096			△3.2	0.1	98.3	30,630
121期(2024年10月17日)	10,700			6.5	0.1	98.1	32,831
122期(2024年11月18日)	10,810			1.5	0.1	98.3	32,976
123期(2024年12月17日)	10,809			0.5	0.1	98.3	32,813
124期(2025年1月17日)	10,613			△1.3	0.1	97.6	32,299
125期(2025年2月17日)	10,721			1.5	0.1	98.4	32,553

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券 組 入 比	投 資 信 託 組 入 比	券 率 %	託 券 率 %
			騰 落	率				
第120期	(期 首) 2024年 8月19日	円	10,485	—	—	—	0.1	98.3
	8月末	10,437	△0.5	—	—	0.1	97.8	
	(期 末) 2024年 9月17日	10,151	△3.2	—	—	0.1	98.3	
第121期	(期 首) 2024年 9月17日	10,096	—	—	—	0.1	98.3	
	9月末	10,410	3.1	—	—	0.1	98.4	
	(期 末) 2024年10月17日	10,755	6.5	—	—	0.1	98.1	
第122期	(期 首) 2024年10月17日	10,700	—	—	—	0.1	98.1	
	10月末	10,904	1.9	—	—	0.1	98.3	
	(期 末) 2024年11月18日	10,865	1.5	—	—	0.1	98.3	
第123期	(期 首) 2024年11月18日	10,810	—	—	—	0.1	98.3	
	11月末	10,528	△2.6	—	—	0.1	98.3	
	(期 末) 2024年12月17日	10,864	0.5	—	—	0.1	98.3	
第124期	(期 首) 2024年12月17日	10,809	—	—	—	0.1	98.3	
	12月末	10,929	1.1	—	—	0.1	98.4	
	(期 末) 2025年 1月17日	10,668	△1.3	—	—	0.1	97.6	
第125期	(期 首) 2025年 1月17日	10,613	—	—	—	0.1	97.6	
	1月末	10,771	1.5	—	—	0.1	98.2	
	(期 末) 2025年 2月17日	10,776	1.5	—	—	0.1	98.4	

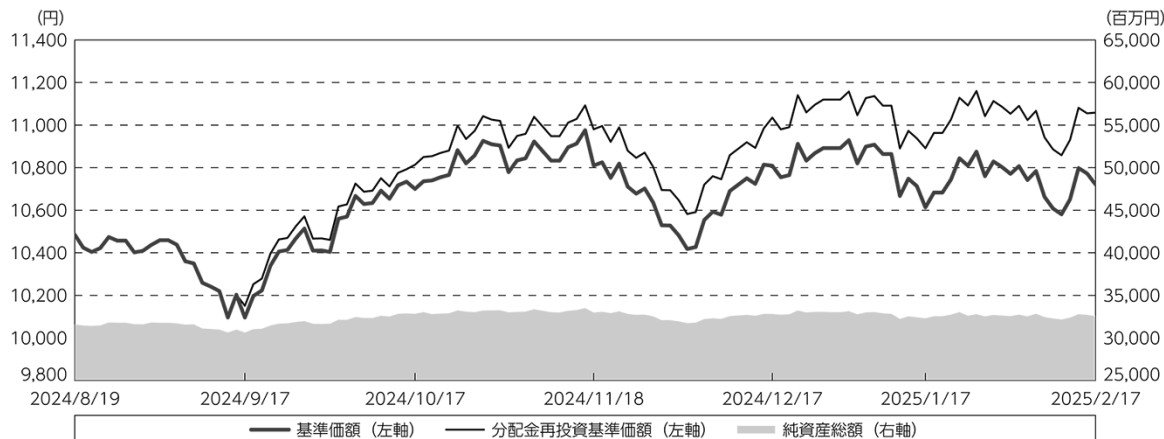
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2024年8月20日～2025年2月17日）

作成期間中の基準価額等の推移



第120期首：10,485円

第125期末：10,721円（既払分配金（税込み）：330円）

騰落率：5.5%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年8月19日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。ハイブリッド証券の中でもCOC債を中心に投資しております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・保有銘柄からインカム収入を得たこと。
- ・保有銘柄の債券価格が上昇したこと。
- ・アメリカドル、イギリスポンドが対円で上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・ユーロが対円で下落したこと。

投資環境

（COC債市況）

COC債市場は期間を通じて概ね一本調子で上昇しました。スプレッド（利回り格差）縮小とキャリーが主にプラスに寄与しました。

期間の初めから2024年9月末にかけては、欧米主要国での緩やかな景気減速とインフレ率の低下を背景に米国連邦準備制度理事会（FRB）や欧州中央銀行（ECB）が利下げを行ない、国債利回りは低下しました。金融機関の堅調な四半期決算発表も追い風にCOC債のスプレッドは縮小し、COC債市場は堅調に推移しました。10月には堅調な米国の雇用統計や米国大統領選挙でトランプ氏が勝利するとの観測が強まったことから国債利回りは上昇しましたが、スプレッドは縮小し、COC債市場は底堅く推移しました。

11月の米国大統領選挙および議会選挙でトランプ氏が当選し共和党が勝利したことから、規制緩和、成長加速期待を背景にリスク性資産が上昇する一方、金利市場は織り込み済みとして反応薄であり、米国金利は選挙結果判明直後に上昇した後は低下しました。12月にはFRBが2025年の利下げ見通しについて従来よりもタカ派（金融引き締めの政策を支持）的なスタンスを示したことから国債利回りは上昇しましたが、スプレッド縮小はプラスに寄与し、COC債市場は幾分の上昇となりました。

2025年1月には米国景気の底堅さを示す経済指標やトランプ二次政権が発足直後に関税引き上げに踏み切らなかったことが好材料視されてCOC債のスプレッドは縮小し、期間末にかけてCOC債市場は上昇しました。

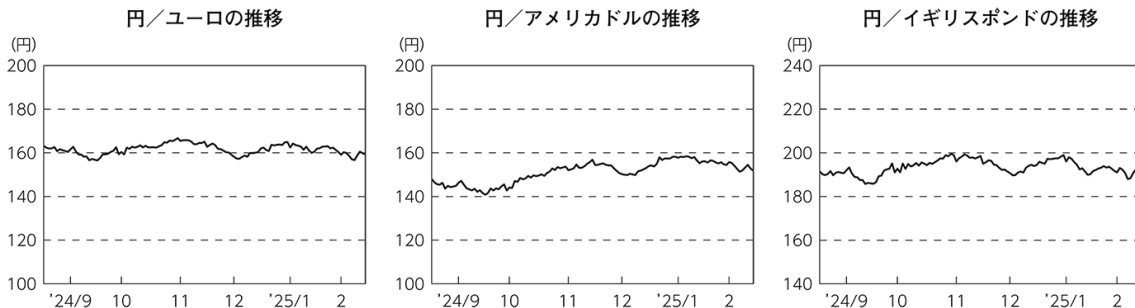
（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.23%近辺から、2025年1月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどをを受けて、0.48%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの0.11%近辺から、日銀による利上げなどをを受けて、0.30%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

収益性を追求するため「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス」円建受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス）

G-S I F I s（グローバルなシステム上重要な金融機関）に含まれる銀行を中心としたCOC債、ハイブリッド証券を主たる投資対象とし、投資妙味が高いと判断した銘柄を組み入れました。ポートフォリオのデュレーション（金利感応度）は3～4年、平均格付けはBB+程度を維持しました。発行体は20程度、80銘柄程度に分散投資しました。選択的に新発債を組み入れる一方、割高割安に基づき構成銘柄を入れ替えました。ポートフォリオの構成銘柄に大きな変化はありませんでした。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
	2024年8月20日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月17日	2024年10月18日～ 2024年11月18日	2024年11月19日～ 2024年12月17日	2024年12月18日～ 2025年1月17日	2025年1月18日～ 2025年2月17日
当期分配金	55	55	55	55	55	55
（対基準価額比率）	0.542%	0.511%	0.506%	0.506%	0.516%	0.510%
当期の収益	45	53	51	47	44	51
当期の収益以外	9	1	3	7	10	3
翌期繰越分配対象額	3,044	3,043	3,040	3,032	3,022	3,018

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てて算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス」円建受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス）

金融セクターが引き続き投資対象として魅力的であると考えており、特に劣後部分であるCOC債を含むハイブリッド証券は、その高い利回り水準に鑑み、引き続き期待できる投資対象と考えています。

欧州の銀行は規制当局から要求される資本水準をほぼ満たしており、ハイブリッド証券の新規発行はこの先限定的となると考えられることから、テクニカル（需給）は良好です。マクロ環境面では欧米のインフレ率は鈍化傾向にあり欧米の中央銀行による利下げが予想される一方で、政策金利はコロナ禍前の低金利環境下よりも高い水準で推移することが想定されます。こうした環境下で銀行のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）は引き続き堅調に推移すると予想しています。地域別では米国よりも欧州の銀行により投資妙味があると考えており、欧州への投資比率を引き続き高めに維持する方針です。欧州の中でも事業および地域両面で高度に分散された構造を有する、国を代表するような大手銀行の発行する債券を中心に投資する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

（2024年8月20日～2025年2月17日）

項 目	第120期～第125期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 56	% 0.521	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(19)	(0.176)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(35)	(0.329)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.006	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(0)	(0.004)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	57	0.527	
作成期間の平均基準価額は、10,663円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

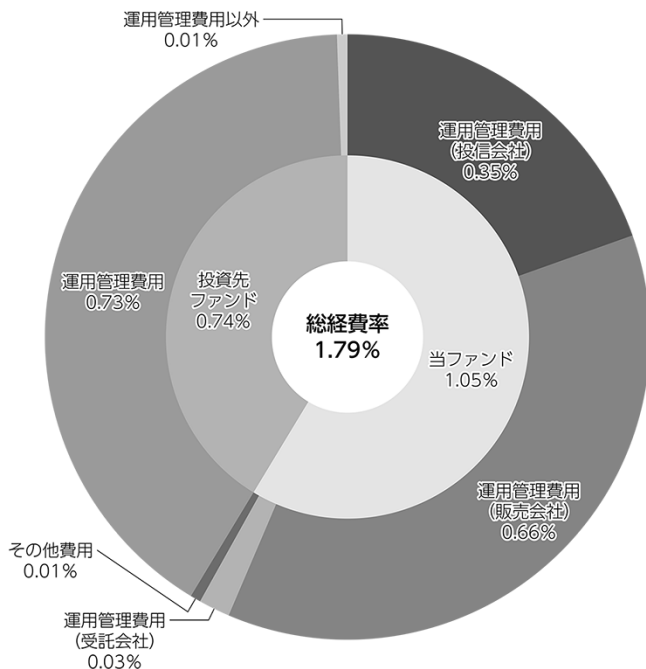
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.79
①当ファンドの費用の比率	1.05
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.73
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年8月20日～2025年2月17日）

投資信託証券

銘柄		第120期～第125期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドアンヘッド・クラス	千口 2,292,783	千円 2,625,266	千口 2,212,965	千円 2,549,625

（注）金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第120期～第125期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 4,335	千円 4,346	千口 3,560	千円 3,569

○利害関係人との取引状況等

（2024年8月20日～2025年2月17日）

利害関係人との取引状況

<グローバルCOC債ファンド（為替ヘッジなし・毎月分配型）>

区分	第120期～第125期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
投資信託証券	百万円 2,625	百万円 2,625	100.0	百万円 2,549	百万円 2,549	100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年8月20日～2025年2月17日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2024年8月20日～2025年2月17日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2025年2月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第119期末	第125期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドアンヘジド・クラス		27,543,205	27,623,023	32,045,469	98.4
合	計	27,543,205	27,623,023	32,045,469	98.4

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第119期末	第125期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		31,094	31,869	31,961

（注）親投資信託の2025年2月17日現在の受益権総口数は、431,603千口です。

○投資信託財産の構成

（2025年2月17日現在）

項 目	第125期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	32,045,469	97.7
マネー・アカウント・マザーファンド	31,961	0.1
コール・ローン等、その他	714,236	2.2
投資信託財産総額	32,791,666	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末	第124期末	第125期末
	2024年9月17日現在	2024年10月17日現在	2024年11月18日現在	2024年12月17日現在	2025年1月17日現在	2025年2月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	30,868,205,965	33,081,921,262	33,259,584,679	33,141,594,824	32,521,892,141	32,791,666,682
コール・ローン等	727,425,964	827,084,949	811,477,818	866,208,932	952,111,736	483,165,121
投資信託受益証券(評価額)	30,109,191,099	32,222,405,054	32,414,557,554	32,242,855,334	31,536,937,248	32,045,469,424
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	30,870,375	32,425,914	33,032,166	32,315,229	32,647,924	31,961,433
未収入金	713,804	—	511,881	209,716	189,071	231,064,261
未収利息	4,723	5,345	5,260	5,613	6,162	6,443
(B) 負債	237,479,757	250,775,022	282,655,741	328,204,216	222,018,362	238,043,601
未払収益分配金	166,864,378	168,756,233	167,776,214	166,962,975	167,387,884	167,001,085
未払解約金	44,262,645	54,159,093	83,913,892	133,456,568	24,373,864	40,941,220
未払信託報酬	26,061,465	27,372,229	30,255,266	26,901,030	29,160,317	28,805,827
その他未払費用	291,269	487,467	710,369	883,643	1,096,297	1,295,469
(C) 純資産総額(A-B)	30,630,726,208	32,831,146,240	32,976,928,938	32,813,390,608	32,299,873,779	32,553,623,081
元本	30,338,977,914	30,682,951,612	30,504,766,201	30,356,904,549	30,434,160,777	30,363,833,745
次期繰越損益金	291,748,294	2,148,194,628	2,472,162,737	2,456,486,059	1,865,713,002	2,189,789,336
(D) 受益権総口数	30,338,977,914口	30,682,951,612口	30,504,766,201口	30,356,904,549口	30,434,160,777口	30,363,833,745口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,096円	10,700円	10,810円	10,809円	10,613円	10,721円

（注）当ファンドの第120期首元本額は30,132,245,593円、第120～125期中追加設定元本額は3,479,513,558円、第120～125期中一部解約元本額は3,247,925,406円です。

（注）1口当たり純資産額は、第120期1.0096円、第121期1.0700円、第122期1.0810円、第123期1.0809円、第124期1.0613円、第125期1.0721円です。

○損益の状況

項 目	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
	2024年8月20日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月17日	2024年10月18日～ 2024年11月18日	2024年11月19日～ 2024年12月17日	2024年12月18日～ 2025年1月17日	2025年1月18日～ 2025年2月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	165,879,831	166,512,226	166,396,604	166,014,399	164,983,845	166,092,591
受取配当金	165,759,987	166,390,952	166,251,316	165,903,462	164,877,013	165,871,768
受取利息	119,844	121,274	145,288	110,937	106,832	220,823
(B) 有価証券売買損益	△1,144,562,404	1,855,008,940	358,015,703	29,878,099	△ 562,834,089	351,367,822
売買益	6,318,512	1,868,213,065	366,799,476	36,040,388	1,982,341	360,760,486
売買損	△1,150,880,916	△ 13,204,065	△ 8,783,773	△ 6,162,289	△ 564,816,430	△ 9,392,664
(C) 信託報酬等	△ 26,352,734	△ 27,678,149	△ 30,593,410	△ 27,201,684	△ 29,486,228	△ 29,127,772
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△1,005,035,307	1,993,843,017	493,818,897	168,690,814	△ 427,336,472	488,332,641
(E) 前期繰越損益金	2,215,076,552	1,029,976,915	2,771,809,480	3,045,176,602	3,014,858,749	2,376,020,316
(F) 追加信託差損益金	△ 751,428,573	△ 706,869,071	△ 625,689,426	△ 590,418,382	△ 554,421,391	△ 507,562,536
(配当等相当額)	(5,291,922,300)	(5,447,593,907)	(5,507,433,322)	(5,526,795,210)	(5,590,007,271)	(5,634,527,902)
(売買損益相当額)	(△6,043,350,873)	(△6,154,462,978)	(△6,133,122,748)	(△6,117,213,592)	(△6,144,428,662)	(△6,142,090,438)
(G) 計(D+E+F)	458,612,672	2,316,950,861	2,639,938,951	2,623,449,034	2,033,100,886	2,356,790,421
(H) 収益分配金	△ 166,864,378	△ 168,756,233	△ 167,776,214	△ 166,962,975	△ 167,387,884	△ 167,001,085
次期繰越損益金 (G+H)	291,748,294	2,148,194,628	2,472,162,737	2,456,486,059	1,865,713,002	2,189,789,336
追加信託差損益金	△ 751,428,573	△ 706,869,071	△ 625,689,426	△ 590,418,382	△ 554,421,391	△ 507,562,536
(配当等相当額)	(5,291,922,315)	(5,447,593,914)	(5,507,433,331)	(5,526,795,212)	(5,590,007,272)	(5,634,527,916)
(売買損益相当額)	(△6,043,350,888)	(△6,154,462,985)	(△6,133,122,757)	(△6,117,213,594)	(△6,144,428,663)	(△6,142,090,452)
分配準備積立金	3,945,691,635	3,891,242,047	3,766,688,458	3,678,640,472	3,608,062,845	3,532,041,168
繰越損益金	△2,902,514,768	△1,036,178,348	△ 668,836,295	△ 631,736,031	△1,187,928,452	△ 834,689,296

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2024年8月20日～2025年2月17日）は以下の通りです。

項 目	2024年8月20日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月17日	2024年10月18日～ 2024年11月18日	2024年11月19日～ 2024年12月17日	2024年12月18日～ 2025年1月17日	2025年1月18日～ 2025年2月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	139,529,369円	164,233,883円	156,692,007円	142,963,374円	135,500,206円	156,746,976円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金増減後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,291,922,315円	5,447,593,914円	5,507,433,331円	5,526,795,212円	5,590,007,272円	5,634,527,916円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	3,973,026,644円	3,895,764,397円	3,777,772,665円	3,702,640,073円	3,639,950,523円	3,542,295,277円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	9,404,478,328円	9,507,592,194円	9,441,898,003円	9,372,398,659円	9,365,458,001円	9,333,570,169円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,099円	3,098円	3,095円	3,087円	3,077円	3,073円
g. 分配金	166,864,378円	168,756,233円	167,776,214円	166,962,975円	167,387,884円	167,001,085円
h. 分配金(1万口当たり)	55円	55円	55円	55円	55円	55円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
1 万口当たり分配金（税込み）	55円	55円	55円	55円	55円	55円

○お知らせ

約款変更について

2024年8月20日から2025年2月17日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、同シリーズにて決算回数の異なるファンドの新規設定をしたことから、識別性を高めるため、2024年11月20日付けにてファンド名称に「毎月分配型」である旨を明記いたしました。あわせて、同シリーズの全てのファンドで為替ヘッジに関する記載を統一いたしました。これにより、変更後のファンド名称は「グローバルC o C o 債ファンド（為替ヘッジなし・毎月分配型）」になります。（信託の名称）

その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主な投資対象	世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券に投資を行ない、相対的に高水準かつ安定的な利子・配当等収益の獲得を図りつつ、中長期的に信託財産の着実な成長を目指します。 ・外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 	
収益分配	原則として、毎月10日（休日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。 なお、管理会社の判断により収益分配を行なわないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対し年率0.74% (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	アルジェブリス（UK）リミテッド	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2163年3月26日まで	
決算日	原則として、毎年12月末日	

◎投資有価証券明細表

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

2023年12月31日

	保有額面	公正価値 (米ドル)	純資産価額に 占める割合(%)
社債			
イタリア			
Intesa Sanpaolo 8.505% 20-Sep-32	1,500,000	2,075,761	0.49
イタリア合計 (取得原価 : 1,707,217米ドル)		2,075,761	0.49
スイス			
UBS Group 4.282% 09-Jan-28	1,500,000	1,452,872	0.34
スイス合計 (取得原価 : 1,315,259米ドル)		1,452,872	0.34
社債合計 (取得原価 : 3,022,476米ドル)		3,528,633	0.83
変動金利債			
フランス			
BNP Paribas FRN Perp 06-Jun-71	2,000,000	2,286,548	0.54
BNP Paribas FRN Perp	8,000,000	9,396,726	2.22
BNP Paribas FRN Perp	5,000,000	4,907,340	1.16
BNP Paribas FRN Perp	4,000,000	4,277,288	1.01
BNP Paribas FRN Perp	4,000,000	4,005,556	0.95
BNP Paribas FRN Perp	1,400,000	1,429,100	0.34
BNP Paribas FRN Perp	3,900,000	4,078,425	0.96
Credit Agricole FRN Perp 23-Dec-49	2,900,000	2,953,430	0.70
Credit Agricole FRN Perp 02-Mar-70	1,000,000	848,352	0.20
Credit Agricole FRN Perp 23-Mar-70	4,000,000	4,001,472	0.95
Credit Agricole FRN Perp	1,300,000	1,518,481	0.36
Societe Generale FRN Perp 22-Nov-49	1,500,000	1,569,236	0.37
Societe Generale FRN Perp 18-May-69	6,000,000	4,907,346	1.16
Societe Generale FRN Perp	6,000,000	6,827,842	1.61
Societe Generale FRN Perp	8,000,000	7,993,472	1.89
フランス合計 (取得原価 : 60,619,232米ドル)		61,000,614	14.42
ドイツ			
Deutsche Bank FRN Perp 19-May-31	2,600,000	2,903,731	0.69
Deutsche Bank FRN Perp 10-Feb-34	700,000	720,910	0.17
Deutsche Bank FRN Perp 30-Apr-49	3,200,000	3,850,294	0.91
Deutsche Bank FRN Perp	4,000,000	3,665,016	0.87
Deutsche Bank FRN Perp	8,000,000	7,232,397	1.71
Deutsche Bank FRN Perp	5,000,000	5,123,125	1.21
Deutsche Bank (New York Branch) FRN 08-Jul-31	500,000	485,505	0.11
Deutsche Bank (New York Branch) FRN 01-Dec-32	5,000,000	4,665,300	1.10
Deutsche Bank (New York Branch) FRN 07-Jan-33	3,000,000	2,465,157	0.58
ドイツ合計 (取得原価 : 30,454,042米ドル)		31,111,435	7.35

	保有額面	公正価値 (米ドル)	純資産価額に 占める割合(%)
変動金利債 (続き)			
イタリア			
Banco BPM SpA FRN Perp 24-Nov-49	1,600,000	1,912,573	0.45
Intesa Sanpaolo FRN Perp	2,400,000	2,913,081	0.69
Intesa Sanpaolo FRN Perp	6,000,000	6,130,835	1.45
Intesa Sanpaolo FRN Perp	10,250,000	10,190,443	2.41
Intesa Sanpaolo FRN Perp	5,600,000	5,907,707	1.40
Intesa Sanpaolo FRN Perp	4,000,000	4,524,623	1.07
Unicredit SpA FRN 02-Apr-34	5,000,000	5,145,345	1.22
Unicredit SpA FRN 30-Jun-35	1,000,000	941,264	0.22
Unicredit SpA FRN Perp	2,000,000	1,884,095	0.45
Unicredit SpA FRN Perp	12,000,000	11,784,327	2.78
Unicredit SpA FRN Perp	8,100,000	9,200,568	2.17
イタリア合計 (取得原価 : 59,326,716米ドル)		60,534,861	14.31
オランダ			
ABN AMRO FRN Perp 22-Sep-69	5,000,000	5,273,833	1.25
ABN AMRO FRN Perp	2,000,000	2,012,681	0.48
Rabobank FRN Perp	3,000,000	3,098,557	0.73
Rabobank FRN Perp	3,000,000	2,989,528	0.71
ING Groep FRN Perp 16-Oct-70	7,000,000	6,817,209	1.61
ING Groep FRN Perp	6,000,000	5,601,222	1.32
ING Groep FRN Perp	2,500,000	2,491,725	0.59
オランダ合計 (取得原価 : 28,156,725米ドル)		28,284,755	6.69
スペイン			
Banco Sabadell FRN Perp	5,000,000	4,743,112	1.12
Banco Sabadell FRN Perp	800,000	943,499	0.22
Banco Sabadell FRN Perp	2,000,000	2,090,396	0.49
Banco Santander FRN Perp 21-Nov-49	2,400,000	2,622,000	0.62
Banco Santander FRN Perp 19-Jun-66	3,800,000	3,881,603	0.92
Banco Santander FRN Perp 14-Apr-68	10,000,000	10,159,512	2.40
Banco Santander FRN Perp	6,000,000	5,673,508	1.34
Banco Santander FRN Perp	3,800,000	4,071,985	0.96
BBVA FRN Perp 29-Jun-67	1,800,000	1,982,653	0.47
BBVA FRN Perp 15-Oct-68	7,000,000	7,673,663	1.81
BBVA FRN Perp	3,000,000	2,945,241	0.70
BBVA FRN Perp	5,200,000	6,218,103	1.47
BBVA FRN Perp	4,000,000	4,278,340	1.01
Caixabank FRN Perp 09-Jan-69	8,400,000	8,977,531	2.12

	保有額面	公正価値 (米ドル)	純資産価額に 占める割合(%)
変動金利債 (続き)			
スペイン (続き)			
Caixabank FRN Perp	8,000,000	6,802,377	1.61
Caixabank FRN Perp	4,000,000	4,098,270	0.97
Caixabank FRN Perp	9,000,000	10,511,009	2.48
スペイン合計 (取得原価 : 86,261,841米ドル)		87,672,802	20.71
スイス			
UBS Funding FRN Perp 31-Jul-67	4,000,000	3,998,816	0.94
UBS Group AG FRN Perp 13-Nov-49	2,500,000	2,688,525	0.64
UBS Group AG FRN Perp 13-Nov-49	1,700,000	1,884,055	0.45
UBS Group FRN Perp 02-Apr-32	2,500,000	2,578,508	0.61
UBS Group FRN Perp 12-Aug-70	5,000,000	4,503,255	1.06
UBS Group FRN Perp	4,000,000	3,775,000	0.89
UBS Group FRN Perp	7,000,000	6,870,920	1.62
スイス合計 (取得原価 : 26,293,726米ドル)		26,299,079	6.21
英国			
Barclays FRN Perp 15-Dec-70	1,900,000	1,864,533	0.44
Barclays FRN Perp	9,000,000	10,890,500	2.57
Barclays FRN Perp	5,900,000	7,485,428	1.77
Barclays Plc FRN Perp 22-Nov-49	2,100,000	2,190,090	0.51
Barclays Plc FRN Perp 15-Sep-67	5,000,000	6,189,638	1.46
Barclays Plc FRN Perp 15-Dec-68	1,000,000	956,596	0.23
Barclays Plc FRN Perp 15-Dec-70	2,000,000	2,540,028	0.60
Barclays Plc FRN Perp	1,000,000	1,226,990	0.29
HSBC FRN Perp 28-Mar-67	4,000,000	4,831,472	1.14
HSBC Holdings FRN Perp	2,000,000	1,993,571	0.47
Lloyds Banking FRN Perp 27-Dec-66	1,500,000	1,468,877	0.35
Lloyds Banking FRN Perp 27-Jun-69	4,500,000	5,611,909	1.33
Lloyds Banking FRN Perp 27-Dec-70	5,500,000	7,118,014	1.68
Lloyds Banking FRN Perp	6,000,000	6,453,841	1.52
Lloyds Banking FRN Perp	3,600,000	4,623,681	1.09
Lloyds Banking FRN Perp	4,000,000	4,008,748	0.94
Nationwide Building Society FRN Perp 20-Dec-70	4,000,000	4,691,245	1.11
Nationwide Building Society FRN Perp	2,000,000	2,499,679	0.59
Natwest FRN Perp 31-Mar-71	1,000,000	1,064,453	0.25
Natwest FRN Perp	8,000,000	7,734,944	1.83
Natwest Group FRN Perp	6,000,000	6,861,955	1.62
RBS Group Plc FRN Perp	5,000,000	5,015,750	1.18

	保有額面	公正価値 (米ドル)	純資産価額に 占める割合(%)
変動金利債 (続き)			
英国 (続き)			
Santander FRN Perp	3,000,000	<u>3,812,299</u>	<u>0.90</u>
英国合計 (取得原価 : 100,476,226米ドル)		<u>101,134,241</u>	<u>23.87</u>
変動金利債合計 (取得原価 : 391,588,508米ドル)		<u>396,037,787</u>	<u>93.56</u>
投資合計、公正価値 (取得原価 : 394,610,984米ドル)		<u>399,566,420</u>	<u>94.39</u>
為替先渡契約		<u>5,850,421</u>	<u>1.38</u>
純金融資産合計		<u>405,416,841</u>	<u>95.77</u>
その他純資産		<u>17,886,447</u>	<u>4.23</u>
純資産合計		<u>423,303,288</u>	<u>100.00</u>

為替先渡契約

2023年12月31日時点において、シリーズ・トラストは保管会社との間で次の為替先渡契約を保有していた。

契約額 買い/ (売り)	通貨	満期日	米ドル (未払額) 未収額 (米ドル)	外貨受取/ (支払) (米ドル)	未実現 (損) 益 (米ドル)
450,422	英ポンド	12-Jan-24	(573,697)	574,244	547
198,000	ユーロ	12-Jan-24	(214,962)	218,853	3,891
40,174,905,691	日本円	12-Jan-24	(275,732,628)	285,615,128	<u>9,882,500</u>
為替先渡契約に係る未実現利益					<u>9,886,938</u>
(38,092,021)	英ポンド	12-Jan-24	47,910,626	(48,563,553)	(652,927)
(120,352,551)	ユーロ	12-Jan-24	129,644,009	(133,027,599)	<u>(3,383,590)</u>
為替先渡契約に係る未実現損失					<u>(4,036,517)</u>

上記の為替先渡契約はすべて様々な受益証券クラスのヘッジに関連している。上記の未決済契約の他方通貨はすべて米ドルである。上記の為替先渡契約は当期を通して保有していた為替先渡契約の代表的なものである。

シリーズ・トラストは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。シリーズ・トラストはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。

シリーズ・トラストの為替先渡契約に対する投資は主なりスク・エクスポージャーが為替リスクであるクラスのヘッジが主な目的である。

デリバティブ商品とヘッジ活動

以下の表は2023年12月31日に終了した年度の損益計算書に含まれるデリバティブに係る純損失を示している。

	実現損失 (米ドル)	純未実現損失の 変動額 (米ドル)	合計 (米ドル)	当年度中の 平均活動 (米ドル)
為替先渡契約	(35,783,320)	(539,405)	(36,322,725)	4,646*

*為替先渡契約の平均活動は、各ヘッジ付受益証券クラスで保有している投資の通貨に対する米ドル価額に関連している。当年度中の平均活動は、米ドルに換算した各契約の平均想定エクスポージャーを用いて計算した購入活動に基づいている。

◎資産負債計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

2023年12月31日
(米ドル)**資産**

投資、公正価値（取得原価：394,610,984米ドル）	399,566,420
現金	13,009,132
為替先渡契約に係る未実現利益	9,886,938
未収利息	5,187,722

資産合計**427,650,212****負債**

為替先渡契約に係る未実現損	4,036,517
未払運用報酬	32,703
その他の未払報酬	277,704

負債合計**4,346,924****純資産****423,303,288**

受益証券1口当たり純資産価額ークラスAヘッジなし受益証券
(純資産総額19,164,438,211円と発行済受益証券18,395,082,912口に基づく)

JPY 1.0418

受益証券1口当たり純資産価額ークラスB日本円ヘッジ付受益証券
(純資産総額40,512,859,274円と発行済受益証券53,801,830,111口に基づく)

JPY 0.7530

◎損益計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

2023年12月31日に終了した年度
(米ドル)**投資収益**

利息収入 25,193,246

投資収益合計 25,193,246

費用

支払利息 3,934

受託者報酬 41,827

運用報酬 337,583

投資運用報酬 2,179,982

管理報酬 165,720

保管費用 103,576

専門家報酬 20,458

その他報酬および費用 6,817

費用合計 2,859,897

投資純利益 22,333,349**実現純損失および純未実現評価益の変動額**

実現損失

投資および通貨に係る実現純損失 (6,586,544)

為替先渡契約に係る純実現損失 (35,783,320)

(42,369,864)

未実現評価（損）益の変動額

投資および通貨の未実現評価益の純変動額 37,892,280

為替先渡契約に係る未実現評価損の純変動額 (539,405)

37,352,875

実現純損失および純未実現評価益の変動額 (5,016,989)**運用による純資産の純増加額 17,316,360**

◎純資産変動計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

2023年12月31日に終了した年度
(米ドル)

運用による純資産の純増加額

投資純利益	22,333,349
実現純損失	(42,369,864)
未実現評価益の純変動額	37,352,875
運用による純資産の純増加額	17,316,360

受益者への分配金：

クラスAヘッジなし受益証券からの分配金	(7,410,492)
クラスB日本円ヘッジ付受益証券からの分配金	(26,107,107)
分配金合計	(33,517,599)

資本取引：

受益証券の発行：

クラスAヘッジなし受益証券の発行 (10,902,890,867口)	74,895,932
クラスB日本円ヘッジ付受益証券の発行 (27,092,722,630口)	151,230,939
クラスCハイインカム・リキッド・カレンシー・ユニットの発行 (850,724口)	3,187
	226,130,058

受益証券買戻し：

クラスAヘッジなし受益証券の買戻し (2,153,900,831口)	(14,605,748)
クラスB日本円ヘッジ付受益証券の買戻し (7,618,682,337口)	(38,836,646)
クラスCハイインカム・リキッド・カレンシー・ユニットの買戻し (400,679,168口)	(1,491,899)
クラスDハイインカム・エマージング・カレンシー・ユニットの買戻し (8,300,431,142口)	(2,058,667)
	(56,992,960)

資本取引から生じる純資産の純増加額

169,137,098

純資産の純増加額

152,935,859

純資産

期首	270,367,429
期末	423,303,288

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2024年10月15日）
（2023年10月13日～2024年10月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率			
11期(2020年10月12日)	円		%		%	百万円
	10,025		△0.0		—	888
12期(2021年10月12日)	10,023		△0.0		—	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0		—	560
14期(2023年10月12日)	10,018		△0.0		—	458
15期(2024年10月15日)	10,023		0.0		61.8	437

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首) 2023年10月12日	円		%		%
	10,018		—		—
10月末	10,018		0.0		—
11月末	10,018		0.0		—
12月末	10,017		△0.0		—
2024年1月末	10,017		△0.0		—
2月末	10,017		△0.0		—
3月末	10,017		△0.0		—
4月末	10,018		0.0		62.1
5月末	10,019		0.0		61.7
6月末	10,019		0.0		122.7
7月末	10,020		0.0		61.5
8月末	10,021		0.0		63.4
9月末	10,023		0.0		125.8
(期 末) 2024年10月15日	10,023		0.0		61.8

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2023年10月13日～2024年10月15日)

基準価額の推移

期間の初め10,018円の基準価額は、期間末に10,023円となり、騰落率は+0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利息収入などを得たこと。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと（2024年3月中旬まで）。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続いたものの、2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.23%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.21%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続いたものの、2024年3月にはマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.00%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

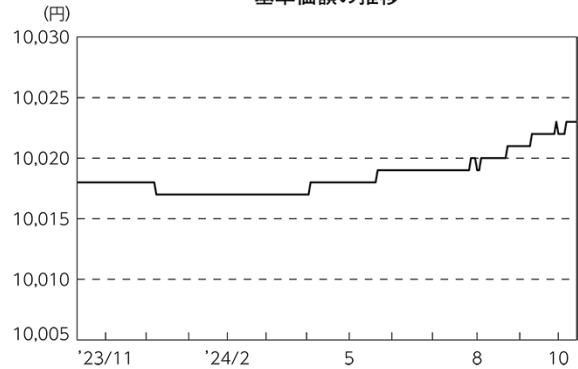
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2023/10/12	2024/09/30	2023/12/08	2024/10/15
10,018円	10,023円	10,017円	10,023円

○1万口当たりの費用明細

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 1,109,908	千円 — (840,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2024年10月15日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8	
合計	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第442回利付国債(2年)	0.005	270,000	270,001	2024/11/1
合 計		270,000	270,001	

○投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 270,001	% 61.7
コール・ローン等、その他	167,275	38.3
投資信託財産総額	437,276	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A)	資産			437,276,405
	コール・ローン等			167,267,314
	公社債(評価額)			270,001,845
	未収利息			1,588
	前払費用			5,658
(B)	負債			221,097
	未払解約金			221,097
(C)	純資産総額(A-B)			437,055,308
	元本			436,053,084
	次期繰越損益金			1,002,224
(D)	受益権総口数			436,053,084口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,023円

(注) 当ファンドの期首元本額は457,205,640円、期中追加設定元本額は1,538,188,292円、期中一部解約元本額は1,559,340,848円です。

(注) 2024年10月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・グリーン世銀債ファンド	1,280,738円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	38,584,684円	・全世界超分散株式ファンド	1,167,920円
・グローバルCOC債ファンド 円ヘッジコース	33,634,245円	・アジアREITオープン(毎月分配型)	1,014,121円
・グローバルCOC債ファンド ヘッジなしコース	30,989,423円	・日興マナー・アカウント・ファンド	991,460円
・エマーゼンダ・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーボールファンド)	11,116,700円	・SMB C・日興 世銀債ファンド	735,767円
・エマーゼンダ・プラス(マネーボールファンド)	9,867,236円	・エマーゼンダ・プラス・円戦略コース	632,814円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	8,603,589円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	493,868円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	6,991,228円	・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	464,211円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	6,370,940円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	257,210円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	6,328,612円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	170,279円
・エマーゼンダ・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	5,593,790円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマーゼンダ)	99,902円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	5,344,019円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・世界標準債券ファンド	5,191,662円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・インド株式フォーカス(奇数月分配型)	2,872,528円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバル株式トップフォーカス	2,846,134円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・エマーゼンダ・プラス・成長戦略コース	2,706,787円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	2,532,696円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,228,627円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	2,218,763円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	2,060,809円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・インデックスファンドMLP(1年決算型)	1,773,909円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・DC世界株式・厳選投資ファンド	1,724,483円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	1,462,122円		

(注) 1口当たり純資産額は1,0023円です。

○損益の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

項	目	当	期
			円
(A)	配当等収益		144,077
	受取利息		163,324
	支払利息		△ 19,247
(B)	有価証券売買損益		93,845
	売買益		152,596
	売買損		△ 58,751
(C)	当期損益金(A+B)		237,922
(D)	前期繰越損益金		806,434
(E)	追加信託差損益金		2,619,859
(F)	解約差損益金		△2,661,991
(G)	計(C+D+E+F)		1,002,224
	次期繰越損益金(G)		1,002,224

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年10月13日から2024年10月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。